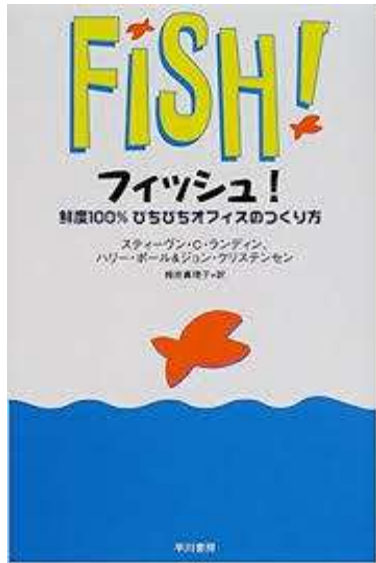


9月号

皆様、夏休みはいかがでしたか？ 宿題、終わりましたよね？ ちなみにわたくしは…お察しください。どこからか先生の視線を感じる毎日が続きそうです。さて茶番はさておき今月の図書の扉は、前回に続き新任の先生のおすすめ本を紹介します！若々しく元気あふれる先生から、新任なのに妙に落ち着いてる先生まで数多くの先生にご協力いただきました。ありがとうございました。



金田悠利先生

Fish!鮮度 100%ひちひちオフィスの作り方 スティーブン・C ランディン

『組織変革』をして人生をもっと楽しむ方法を見出す内容です。この本は生活が充実していない人のために書かれた本です。

勉強が忙しく、なかなか自分が打ち込めることに時間をさけないという悩みを持つ人もいますが、まずは何事も「楽しむ」ことから！！オフィスという固い言葉ではなく自分のいまの生活と照らし合わせて読んでみて下さい。



河野展寛先生

お厚いのがお好き？ 小山薫堂

国語科現代文担当教員の私からクイズです。『 』は死んだ。この『 』に当てはまる言葉は何でしょうか？

何も思い浮かばない人はこの本を読んで一から楽しみましょう。思い浮かぶところのある人は、この本の23ページを確認してにやにやして下さい。

面白いですよ。



鈴木愛先生

老人と海 アーネスト・ヘミングウェイ

ある年老いた漁師の孤独で雄々しい生き様を描いた物語です。感情を交えず客観的な文体で描写するハードボイルドという手法が用いられています。その文体が海の上での老人の孤独さや、彼の釣った魚を狙う鯨との死闘の様子をよりひきたてています。日訳ではなく、英語版に挑戦するのもおすすめです。



堀口賢司先生

中学生からの大学講義 1~5 巻 茂木健一郎 外山滋比古 永井均など

小説は読むけど論説や評論は読まない人はいませんか？しかし、今の激しい時代を生き抜くためには新書を読むことも必要なのです。全5巻を読むことで正解のない問に直面した時に必要な考える力を育むことができます。大学受験のためにも読んでおくべき本ですよ。